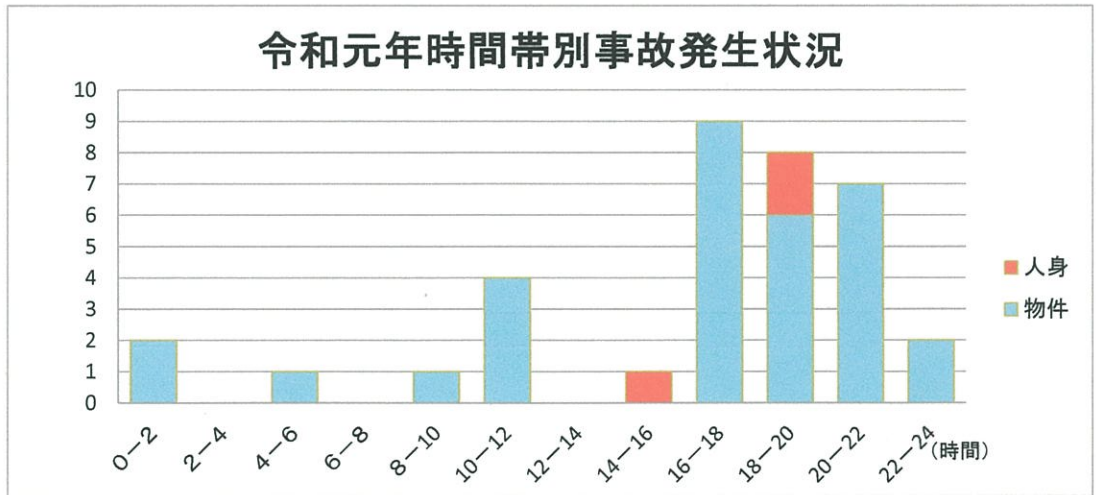
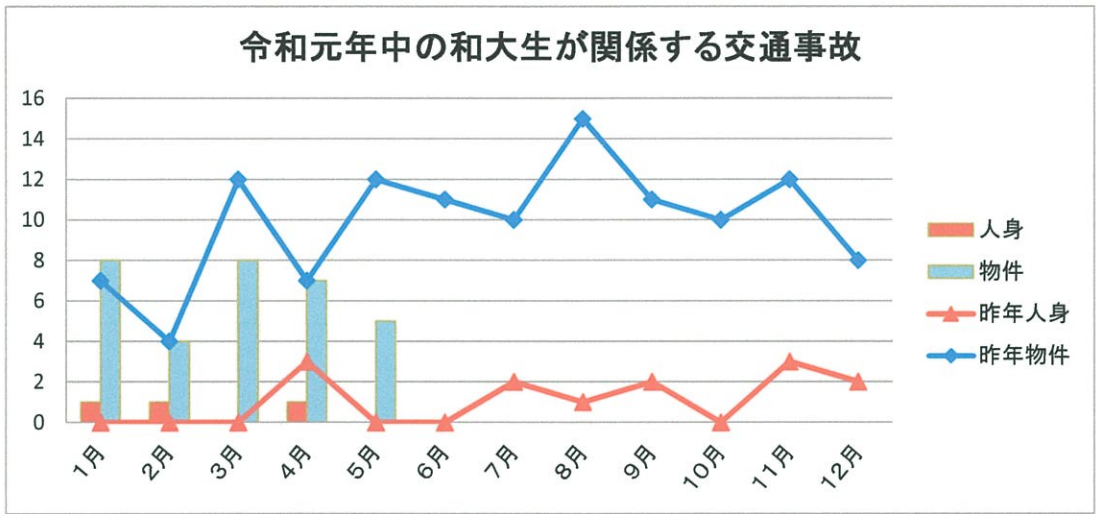


和大学生が当事者となる交通事故件数

5月単月		本年累計		昨年同期		増減率	
人身	物件	人身	物件	人身	物件	人身	物件
0	5	3	32	3	42	0.0%	-23.8%

和大学生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(5月) 赤字が和大学生			
自転車単独	ハンドル操作を誤り転倒	車×自転車	左折時に左後方から走行してくる自転車に気付かず接触
車×原付	車が東進右折する際、西進中の原付と衝突	原付単独	右折する際、濡れた路面でスリップして転倒
車×車	車線変更する際、変更先車線を走行中の車両に気付かず衝突		



<和歌山北警察署より>

5月中に発生した交通事故は合計5件で、これは、最少月であった本年2月と同件数でした。5月単月だけでなく、本年累計件数も前年比マイナスを維持できており、交通安全に対する高い意識の表れといえます。

まもなく梅雨時期に入りますが、特に雨天時はスリップが原因の転倒事故が多発しますので、雨天時の運転は普段以上の安全運転を心掛け、出発時間を少し早める等ゆとりのある運転ができるよう心掛けましょう。